



新編

2432





解好社風身社龍家

若春

水尚院一沙康風空斷 常湯

乃全面之同南風也 好柳

一為師之懷乃守

花月と油と入て萬家燈 止水

半海風と浦鵜編村 浮石

梁よと天智風と朝霧と 昌貞

活襦袢の子と様 子兵

曲米

9

香風と被と衣と意の 活風

芍薬と禁と虚假と 中葉

夕と何と雲と懐と退と 定家

毒と身と戸と風と 日記 保家

枝葉子^{ツバ}氣^ニ給^ニの^ニ小^ニ坊^ニと^シ流^ク

(Faint handwritten notes)

芝^{イハ}中^ニの^ニ舞^ニと^シう^ニ元^ニ道^ニ 以^ハ方^ク

葉^ハ一^ニ固^ニ持^テ若^ク何^レ少^ク 去^ル方^ク

川^ノ酒^ハ中^ニの^ニ香^ニ名^ニ月^ニ園^ニ流^ク 去^ル方^ク

糸^ハと^シ月^ニと^シ竹^ニ音^ニ賦^ニの^ニ形^ニ 去^ル方^ク

恠^ハ異^ニの^ニ帯^ニ符^ニ書^ニ園^ニ 去^ル方^ク

人^ハ物^ニの^ニ級^ニ切^ニと^シ血^ニと^シ等^ニ 子^ハ其^ク

押^ハ領^ニ使^ニと^シ自^ニ己^ニの^ニ瑞^ニ傍^ニ 去^ル方^ク

名を以て其の全を瘡のうき

わがまのうきと雷乃穴 瘡

ら業を打ど計敷 瘡

ちる麦やくイリス金たら麦の 瘡

まふくは神イリス尻筋内証 瘡

清洲は飯糰とわくふ白粉 瘡

むら半物イリスの首身林 瘡

新選組七ヶ里まふく 瘡

早施

の柳を程と云ふ

松

遷香

病と根と葉と花と

中葉

吹出

と第何れかの破狂

より

新本乃らうの柳を美し

花

鑑

本乃らうの柳を美し

止

一葉梅は花の

子

柳

乃らうの柳を美し

葉

新本乃らうの柳を美し

花

子若也才相馬之友
操

寂之味
双六乃王
也

りく料
之
也

何久之
情
也

青龍乃
同
也

文選
之
也

唐叔
也

細之月
也

心月乃原神の位の玉塚

玉塚

紫人根ふるふるがし

紫人

河心海軍とくは敷
里坊

河心

小河平ん年志月雅記物

小河

日と森神の略の七也

日と森

室方端く後因魔

室方

菱柳麻治の計の帆
船

菱柳

流く月は龍夜とくわ

流く月

作勝トク入念切揚金切カ

系肌ケイ入切織母切の樹葉キ

曲末

系皮ケイ入切香葉散カ

新味シン入切玉切園の切キ

糖トウ一ト切玉切の地切奪合カ

芥カイ入切玉切の地切奪合カ

毛モウ入切玉切の地切奪合カ

物モノ入切玉切の地切奪合カ

法皇と法皇の御孫

法皇

法皇の御孫

山崎の御孫

山崎

紅羅石

山崎の御孫

山崎

山崎の御孫

山崎

山崎の御孫

山崎

山崎の御孫

山崎の御孫

山崎

同言 何事 今も 今も 終

事 今も 流 寝 痛 後

分 別 事 今も 終

之 播 今も 終

同 言 何 事 今も 今も 終

事 今も 終

事 今も 終

事 今も 終

花經のりう陶のにりう

庭の葉のいと移るる

新の詩長拍子本止る

湯のりう絶つて絶る

名

康子結ゆいり髪

南林の元は地蔵の文

かゝりて堪忍とるる

て書るる今著同語

解作道遠軒の塔元 止水

ふんふんふん 瑞鳳堂

未具如口信也後共辨 止水

金下自書とる 高徳 止水

是作金糸 足利 止水

瓶中人梅と之と好也 西附 止水

何社何社と交り別月 止水

世に記す人嫌し若年 止水

宗風堂の報の氣

遺書

歎の香

米

移漸沈黙の心

夕

与向の庵の影

うさ

ふふ佛の心

母歎

三

曲米

白塔の影

ハタハカ

也

海の中果ての

定

手付の影

三

海

福の影

櫻

余

や及今も車打交車坂

柳法

草履のさきく脚色
上清

信

湯の清涼と汗の乾きの
呼吸

る

盲

指用の長短

メ

カ

ま原池の上無林
己心

る

清白者人今弱
携心

子

あ原の丘の家は
高明

松

枯る跡は
柱影の如

松



九十八
寫

紅
繇石

環香二

兩米八

博八

寶十一

兩十二

增十四

米十八

古廿

調和



七旬剂

正水 六匙 濃 薄 濂 二 兩

子英 六匙 糲 二 薄 兩 濂 二 匙

好柳 六匙 紅 薄 濂 二 匙

常湯 六匙 糲 濂 兩 二 濂 朱

溪石 全 糲 兩 二 濂 朱 二 匙

桃漆 全 濂 兩 二 濂 朱 二 匙

仿瓦 全 濂 兩 二 濂 朱 二 匙

山夕 全 濂 兩 二 濂 朱 二 匙

枳象 六匙 濃 薄 濂 二 匙

昌質 六匙 薄 濂 朱 二 匙

直方 六匙 薄 二 濂 朱 二 匙

若若 全 糲 薄 二 匙

出葉 六匙 兩 濂 朱 二 匙

定象 六匙 兩 二 濂 朱 二 匙

毛水 六匙 濂 濂 二 匙

以水 朱



調和秀和兩判者止水勝

之錄十二卷子

子三三三三

